

実施要項

大会名称 2021年度 JFA パーモントカップ第31回全日本 U-12 フットサル選手権大会東京都大会 第8ブロック予選
主催 東京都少年サッカー連盟第8ブロック
参加資格 8ブロック加盟チームで指定期日までにエントリーしたチーム
参加費 一次ラウンド 3,000円
二次ラウンド 3,000円

期日・会場 一次ラウンド

2021年4月29日(木・祝) 2021年5月2日(日)

品川区こみゆにていづらぎ八潮グラウンド1面(屋外人工芝)

二次ラウンド

2021年5月4日(火・祝) 大田区立大森第十中学校体育館1面(屋内)

- 競技形式
- 一次ラウンドはノックアウト方式(トーナメント)とし、勝ち上がった8チームが二次ラウンドに進出する。
 - 二次ラウンドは8チームを4チームごとのグループに分け、総当たりのリーグ戦を行いグループごとの順位を確定した後、各グループ同順位のチームを次事項の順位決定方法に基づき比較し総合順位を決定する。
(同順位同士の順位決定戦は行わない)
 - 試合時間 全試合20分(10分ハーフ)タイムアウトなしのランニングタイム(ハーフタイムのインターバル2分)
 - 同点で試合が終了した場合
一次ラウンドは、ペナルティーキック(PK)方式により勝者を決定する。方法は、フットサル競技規則の通りとする。
二次ラウンドは、引き分けとする。
 - グループリーグにおける順位決定方法は、勝3点、引き分け1点、負0点の勝点により、勝点の多い順に順位を決定する。但し、勝点の合計が同一の場合、以下の順にて決定する。
 - 当該チーム間の対戦成績
 - 当該チーム間の得失点差
 - 当該チーム間の総得点数
 - グループ内での総得失点差
 - グループ内での総得点数
 - 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 - イエローカード 1枚 1ポイント
 - イエローカード 2枚によるレッドカード1枚 3ポイント
 - レッドカード 1枚 3ポイント
 - イエローカード 1枚に続くレッドカード1枚 4ポイント

(7) 抽選

但し、試合が、一方のチームの責に帰すべき事由(キックオフ時刻に競技者が3名未満)により開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由あるチームは0対5で敗戦したものとみなす。尚、悪天候、地震などの天変地変、公共交通機関の不通その他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由の場合は除く。

- ベンチに着席できる人数は、試合開始前に提出のメンバー表に記載されている交代選手5名役員2名以上3名以下の合計13名を上限とする。ベンチ入り役員の指導者ライセンスは不要とする。
なお、最小3名の競技者がいる状況において、試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、かつ大会登録選手であり、出場資格を有すると確認されている競技者が、試合開始時に不在の場合、以下のとおりとする。
 - 試合開始(前半キックオフ)後、ピッチに到着した場合 その競技者は、前半は出場できず、ベンチに入ることできない。
 - 後半開始(後半キックオフ)前、ピッチに到着した場合 試合開始から後半開始までの間にピッチに到着し、ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると後半開始時よりその試合に出場することができ、ベンチに入ることができる。
 - 後半開始(後半キックオフ)後、ピッチに到着した場合
その競技者は、その試合に出場することはできず、ベンチに入ることできない。

競技規則: 当該年度日本協会制定のフットサル競技規則による。但し、以下内容については、当大会においてのみ適用する。

青字については、8ブロック大会のみ適用

- 交代ゾーンについては、ハーフウェイラインの両側4mのベンチ側タッチライン上に設ける。

第1ピリオドと第2ピリオドでコートチェンジは行うがベンチチェンジは行わない。

なお、交代時ピブスの受け渡しは行わない。

注:ピブスは、チームで2色以上登録選手全員分を用意し、会場到着後、会場を去るまで各選手が所持し選手間での使いまわしは行わないこと。

2 ピッチ：①大きさ：全国大会基準は、長さ 32m×幅 16mであるが
本大会においては、会場のサイズに合わせる。

センターサークルの半径：2.5m

ペナルティーエリア四分円の半径：5m

ペナルティーマーク：5m

第2ペナルティーマーク：8m

第2ペナルティーマークからの追加マーク：4m

交代ゾーンの長さ：左右4mずつ

②守備競技者のボール等から離れる距離

フリーキック：4m

コーナーキック：4m

キックイン：4m

また、日本協会などが行う第3種以下のフットサル競技会においては、次の規則を適用する。

第12条 ファウルと不正行為 ゴールキーパーが手で投げた後、または足で蹴った後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の**ボールが通過した**地点から行われる。

第16条 ゴールクリアランス ゴールクリアランスされた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の**ボールが通過した**地点から行われる。

2. 当大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については(公財)東京都サッカー協会に上申する。なお、当日の判断が必要な場合は、当大会実施委員長が決定する。
当大会期間中(東京都決勝大会行含む)、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

出場資格

1 2021年度東京都少年サッカー連盟第8ブロックに加盟のチームであること。

2 前項のチームに所属し、2021年度(公財)日本サッカー協会サッカー4種登録をしている選手であること。

3 2021年度第8ブロック大会、東京都大会、全国大会を通して選手は他のチームで参加していないこと。

選手登録

1 1チームあたりの登録人数は、フットサル大会登録票に登録し得る選手 20 名が上限となる。

2 当大会においては(東京都決勝大会含む)大会登録表提出後の選手の追加登録、変更登録は認めない。

用具

当大会においては、ユニフォームの緩和規定は採用しない。(アンダーショーツ・タイツを除く)

：ユニフォームについては、日本協会ユニフォーム規程に則る。但し、当大会においては、以下の通りとする。

1. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか、副として正と異なる色彩のユニフォームをメンバー表に記載し、必ず競技場に携行すること。但し、選手全員が携行及び着用するユニフォームは、正副ともフィールドプレーヤー・ゴールキーパーのそれぞれすべてが同色・同デザインのものとする。
なお、ゴールキーパーのショーツ・ソックスについては、主審の承認を得たうえフィールドプレーヤーと同色でも可とする。

2. アンダーシャツを外に露出して着用する場合は、競技規則第4条記載のとおりとする。

3. アンダーショーツおよびタイツについては、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色、もしくは、黒色とし同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。

選手番号は、メンバー表に記載され、明確に判別しうる選手固有の番号を付けること。(番号については1から99までの整数とし、0は認めない。)

4. 体育館で行う場合のシューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でのトレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみが許される。尚、靴底の接地面は白色・アメ色・無色透明とする。ピッチ面を傷つけたり、着色するおそれのあるシューズは認められない。

5. 人工芝で行う場合、スパイクは禁止とする。

6. 選手の装身具(ネックレス、ピアス、指輪、ミサンガ等)については、すべて取り外すこととする。ただし、ヘッドギアやフェイスガード、スポーツゴーグルなど特殊な例については、主催者の認めたものに限り使用可とする。使用の可能性がある場合は、事前に第8ブロック本部へ確認すること。

7. 試合球は、フットサル用3号ボールを使用する。

出場権

：当大会を勝ち抜いた2チームは、「都決勝大会6月20日(日)小金井市総合体育館、20日に勝ちあがった場合は、7月3日(土)駒沢体育館に出場するための**8ブロック推薦の権利を有する。推薦された場合は、都決勝大会に出場する義務を有する。**

傷害補償

：怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。各チームで傷害保険に必ず加入すること。

その他

：本実施要項に定められていない事項については第8ブロック役員会にて判断する。